

令和 7 年度第6回学校運営協議会会議録			様式2
		学校名	天沼中学校
		記録者	齊郷敦子
開催日時	令和 7 年10月22 日（水） 16時～19時45分		
開催場所	会議室		
出席者（委員）	三石会長、池田校長、門倉委員、齊郷委員、田中（孝）委員、西野委員、馬場委員、茂木委員、守委員		
出席者（学校）	黒澤副校長		
傍聴者人数	なし		
会議内容（次第順）			
【報告事項】 （1）学校の様子（池田校長） （2）『CSパンフレット』編集・刊行予定（企画PR部会）□ （3）改築検討懇談会報告（茂木委員）（4）会議録作成担当順番の確認（三石会長）（5）その他□			
【協議事項】 （1）運営委員（司会）役割分担について（三石会長） （2）今年度「天中CS調査」について（評価部会） （3）生徒、PTA、先生方との懇談計画（池田校長、会長）→本議題は次回会議に持ち越すこととする。 （4）学校行事への参加の仕方について（門倉委員） （5）連絡事項 （6）令和 8 年度教職員任用について（池田校長）			
主な議事内容			
【報告事項】 （1）学校の様子（池田校長）：詳細は別紙「校長より」を参照 ＊音楽発表会を10月10日（金）に開催。オンラインでの配信も初の試みで苦労も多かったが実施できた。インフルエンザで休む生徒も多かったが教員・生徒一丸に頑張っていた。休みが多かった3年生については、後日校内での発表会を設定した。守委員には、2学年の伴奏をお引き受けいただいた。平日にも関わらず多くの保護者の参観があり、アンケートにも協力いただいたので共有した。 【今後の課題】・来年度は土曜日開催の予定。・DVD録音等の配慮から、ビデオやスマホでの撮影を遠慮いただく旨周知しているが、一部マナーを守らない保護者もいたようだ。保護者から「マナーを守るよう徹底してほしい」との意見もあったので、今後PTAと相談しながら対策を講じたい。・「学年合唱を別の楽曲にしてほしい」等の要望もあり、自由曲や有志合唱など充実させたい気持ちもあるが現況を考えると難しい。 ＊学校公開10月14日～18日、18日は国際交流授業、学校説明会を10月18日（土）に開催。土曜授業の参観者や説明会の参加者は増加傾向。小学生の保護者からは校舎改築に関する問い合わせが多かった。国際交流授業では、地域教育推進協議会との共催を図り、国際交流協会から留学生を派遣してもらい、生徒たちも留学生との英語を介した交流体験を楽しんでいたようだ。 【今後の課題】・防災教育にも地教推との共催化を図りたい。 ＊第2回進路説明会を10月17日（金）に開催。保護者からオンライン開催をも求める声もあったが、対面開催を無くすのは難しいので、ハイブリッド開催（対面+オンライン配信）が必要になるかと思うが、技術・機器を要するのでかなり難しいと思われる。比較的オンデマンド配信の方が対応可能と思われるので、どうしても都合がつかなかった場合の救済策として検討したい。保護者にはなるべく学校に足を運んでもらいたくお願いしたい（保護者同士の横のつながりの形成など）。 ●参観した委員からの感想● 〔音楽発表会〕・学年ごとに上手になっていく様子、成長過程を感じることが出来た。1年生もほぼ半年の期間でここまで成長していることに感心した。・先輩たちの発表を見ることによって、もっと頑張ろうという意欲につながり、下級生にとっては励みになるのだと思う。 ・ピアノの伴奏者として、生徒の皆さんとステージに上らせて頂く貴重な体験をさせてもらった。また、準備段階から多くの方が協働して発表会を共に創りあげていることを知った。大変感謝している。指揮者やピアノの伴奏者は、大変な緊張を強いられるのだと思う。一部の人の責任にならないよう、クラス全体で協力しあう雰囲気づくりが出来ると良いと思う。 〔国際交流授業・学校公開〕 ・協働学習や体験的に学ぶことの工夫がどの授業にも伺えて、先生方の授業づくりへの熱意と知見に感心した。 ・PTAでは、学校公開時は受付の手伝いを行っている。同じお手伝いをしている方や、参観に来られた方など、保護者同士との触れ合いの機会として捉えている。自分の子どもの感想から：外国の方と触れあることにより、少しずつ英語力が身についていることが発見出来たようで、喜んでいた。			

(2) 『CSパンフレット』編集・刊行予定(企画PR部会) : 詳細は別紙「2025年度版CSパンフレット制作について」を参照□
馬場委員より、PR部会にて、各委員からの提案を元に検討した結果の報告があった。①キャッチコピー：天中と地域が創る「メビウスのWA(輪・和・話)」 ②裏表紙のアイデア：CS委員一人一人が「天中生へのメッセージ」を100字ずつ、自分が出ること、していきたいことを書く。(指定のフォームに入力して提出のこと：〆切 11月8日(金)) ③その他のアイデア：表紙の写真は4者研修だけでなく、地域の人と生徒のつながりが見えるような写真もあると良い→黒澤副校長にデータを共有してもらい選定する。コミュニティスクールのシンボルマーク(卒業生作)についての説明をいれる。その他、三石会長より、学校支援課への印刷経費の予算申請は済んでいるとの報告があった。

(3) 改築検討懇談会報告(茂木委員) : 詳細は別紙「第6回杉並区立天沼中学校校舎改築検討懇談会」を参照□
茂木委員より、9月29日に本校視聴覚室にて開催された「第6回天沼中学校校舎改築検討懇談会」の様子が報告された。*「改築基本方針」は3つのビジョン、7つの目標、18個の取組にまとめられ、ほぼまとまってきている感はある。目標VI・VIIに「天沼」の地名が書かれたのは意義深い、果たして「天沼」地域の特色を考慮した対応となるか、地域からの主体的な提案やかかわりが重要になると思われる。*「学びのプラットフォームとして」と明記されているが、これもどのようなプロジェクトが実現されるか見守る必要がある。*生徒数・学級数の規模は普通教室12学級(4クラス×3学年)を計画。*新校舎の配置計画図が示された。東西南北の配置の相違があるA～D案が特徴の比較表や日影図などとともに提案された。前回懇談会の意見交換では、A～D案のメリット・デメリットについて話し合いが行われ、西側校舎配置のA案が良いとの意見が多かったようだ。但し、示されるのは平面図のみで、立面図やパースなどデザイン面もわかるものが期待される。
*工期が短い順は、C案、A案、D案、B案。但し、特徴比較表の「工事期間」であるが、個別工事の期間の積み上げになっており、工事全体の始まりと終わりの期間になっていないように感じられる。
【主な意見】・18日・20日に「オープンハウス」が1階昇降口で開催された。平日は20名、土曜日は40名くらい来ていたようだが、区の職員と1対1での説明で終わってしまうのが残念。来年4月以降、住民説明会が設定されるが、複数名で情報交換や協議が出来るというのではないかと考えている。・オープンハウスについては、他校よりは多く来ており、地域の関心は高いと思う。適応指導教室の保護者より、体育館の使用について認めて欲しいとの声があった。使いやすい位置に配置されていれば、空きがあれば使っても構わないと考える。・意図的に「防災」の文言を入れてきているだけのように思える。この地域が如何に災害時に危険な地域かを、もっと深刻に受け止めてほしい。犠牲があってからでは遅い。防災については、提言し続ける必要がある。

(4) 会議録作成担当順番の確認(三石会長) : 次第に掲載している会議録作成担当順番表について説明がなされた。

(5) その他

- ・全国コミュニティスクール研究大会in仙台(11/8) : 各自、参加希望の場合は、10月末までにフォームにて申込をすること
- ・杉並CSみらい会議(12/1) : 門倉委員と田中委員が出席予定
- ・三校合同CS会議(11/26(木) 17:30-19:00) 天小アリーナ、田村学氏講演会)
- ・修学旅行業者説明会(11/19(水) 14:00- 視聴覚室 : 齊郷委員と守委員が出席予定)

【協議事項】

(1) 運営委員(司会)役割分担について(三石会長)

当面の間、三石会長と生重会長職務代理とで交代に務めることとする。異議なく確認された。

(2) 今年度「天中CS調査」について(評価部会) : 詳細は別紙「学校評価関係議事資料」を参照
齊郷委員より、今年度の計画について説明がなされた。

①スケジュールの確認

11月26日(水) 全体会議で質問項目案の決定・承認

➡副校長宛て：生徒用・教職員学校関係者用のアンケート協力依頼メール送付(齊郷)

*印刷・ポスティング作業：保護者用アンケート協力依頼の文書(齊郷・馬場)

*マチコミとtetoru配信の依頼(齊郷→門倉、齊郷→副校長)

11月中旬～12月初週あたり アンケートの実施

生徒・保護者・教職員学校関係者のアンケート実施(GoogleフォームによるWeb回答)

12月4日(木)～10日(水) 3者面談での保護者への協力依頼

12月17日(水) CS全体会議：アンケートの進捗報告、その後のスケジュールの確認

12月22日(月) マチコミのリマインドメール配信(齊郷→門倉)

12月25日(木) アンケート回答〆切 ※予備日：1月8日

12月26日(金)～30(火) 結果の集計(単純集計・3者肯定率相関表)

➡ 集計データがまとまり次第、校長・評価担当で共有

1月21日(水) 月例会議にて「自己評価書」の説明(校長より)、その後検討を行う

➡ 報告書案の作成

2月25日(水) 第1回：学校関係者評価委員会開催

➡ 報告書案の修正

学校評価委②開催(メール審議)

3月5日あたり 学校関係者評価報告書の承認

3月11日あたり 杉並区教育委員会への提出

3月卒業式まで メビウスだより号外 「学校評価アンケート特別号」作成・発行

②教職員の回答属性について →内訳は副校長に確認済み

③学校関係者評価委員会の構成員について 見直しが必要か否か →基本的にこのままを予定

第1回学校関係者評価委員会開催のご案内を送る（三石会長→天小・沓掛小CS会長、校長→同窓会会長）

④次回会議での検討

・調査項目（生徒用・保護者用「保護者の皆さんへー生活と学び調査への協力をお願いー」・教職員＆学校関係者用）：次回会議までに各自確認しておくこと。

・三者面談時の保護者へのアンケート協力依頼の方法について

（３）生徒、PTA、先生方との懇談計画（池田校長、会長）→本議題は次回会議に確定することとした。

（４）学校行事への参加の仕方について（門倉委員）

門倉委員（PTA会長）より、音楽発表会などの学校行事受付の在り方について問題提起があった。

①安全管理上の問題：運動会にて、来賓受付を通らず入場させているケースがあった。音楽発表会では、保護者に対し再入場カードを配布しているが、飲み物を購入するためにエレベーターを使用し、受付を通らない方もいた。受付は不審者対策の意義が大きい、災害時の生存確認の際にも記帳は大切であるとする。保護者受付の位置がエレベーターから遠いなど、今後の改善をお願いしたい。②運営上の問題：学校行事の安全管理は副校長が統括となっているが、実際は支援本部とPTA役員が担っており、今後、円滑な運営の仕方について話し合うこととした。

【今後の課題】

・課題を重要と受け止め、少人数で聞き取りをするなど、今後のPTAのお手伝いのあり方について考えたい。
・学校行事について、気持ちよく応援をしていただけるよう、PTAの皆さんの意見を聞き、年度末反省時に、教員間で見直し改善を図りたい（副校長）。

（５）連絡事項

（６）令和８年度教職員任用について（池田校長）→本議事は非公開とする。

次回の予定

日時	11月26日（水）15:30～17:10 ※その後、天小へ移動 3校合同CSに参加する（CS会議は公開です傍聴をご希望の方は学校・副校長先生にご連絡ください）。
会場	天沼中学校 会議室